

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	大田保育園		No.	40		担当部署名	健康福祉部子ども保育課		
大分類	06子育て支援施設								
小分類	保育所								
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称							
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2～R6		改定・見直し 時期	R6
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由			

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	中央
地区	大田

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当する	該当しない	該当しない	該当する	該当する	該当しない	該当しない	⑤複合化
『該当する』を 選択した理由	令和5年3月31日に策定した、おおだ子育てにかかる総合支援拠点施設整備基本構想において、大田幼稚園と統合し幼保連携型の認定こども園として、他の子育て支援の機能等も含めた複合施設として、新園舎の整備を行う予定。現園舎は耐震基準を満たしていないため、閉園後に別の用途で利用はせず、解体を行う予定。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
独自	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
評価が達成される年度		2028年度			←塗りつぶし使用色				

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況 指定管理者制度の導入、認定こども園への移行について検討。 「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」の策定に併せて施設整備計画を策定。 庁内関係部署との協議、施設利用者（保護者）への方針説明。		昭和54年取得 旧耐震 IS値0.35 につき早期対応が必要。 大田保育園と大田幼稚園を公立の幼保連携型認定こども園へ移行することを目指し、教育委員会等関係部署と協議を重ねている。 施設整備計画策定の際に、保護者へ今後の施設の方針を説明している。
第2期	2022年度 令和5年3月31日に「おのだ子育てにかかる総合支援拠点施設整備基本構想」を策定	目標・取り組みを達成	整備に向けて協議を継続
	2023年度 施設整備に向けた基本計画策定の推進		
	2024年度		

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和 54 年
建物延面積	450.00 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	旧耐震(基準未滿)
Is値	0.35
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所（以下「保育所」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、早急かつ適切に判断する。

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入	3,651,120円	保育料等	施設の使用の際に徴収する使用料金収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計		3,651,120円	※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用	1,100,834円		施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	166,409,305円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		167,510,139円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-163,859,019円	市民一人あたり税金充当額	-5,039円/人
	延床面積あたり税金充当額		-364,131円/㎡	1日あたり税金充当額(休館日含)	-448,929円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	波根保育園		No.	41		担当部署名	健康福祉部子ども保育課	
大分類	06子育て支援施設							
小分類	保育所							
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称				ブロック	東部	
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2～R6		改定・見直し 時期
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由				

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	東部
地区	波根

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	①廃止
『該当する』を 選択した理由	2019年度から指定管理者制度を導入し、期間満了となる2021年度で閉園し、2022年度から民間の認定こども園と統合する予定。 現園舎は耐震基準を満たしていないため、閉園後に別の用途で利用はせず、解体を行う予定。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
動き		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
独自	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
評価が達成される年度		未定	年度		←塗りつぶし使用色				

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況 指定管理者制度の導入。指定管理期間満了後のあり方について法人と協議。閉園及び民間の認定こども園との統合について、保護者・地元関係者の同意を得る。		2021年3月末に民間の認定こども園と統合し、本施設については用途廃止している。
第2期	2022年度 解体設計に向けたアスベスト調査を実施。	目標・取り組みを達成	アスベスト調査を実施し、解体準備を行っているが、実際の解体工事の実施時期は大田市として予算確保ができた時期となるため未定。
	2023年度 施設周辺の草刈り等の最小限の維持業務を実施。		
	2024年度		

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和 55 年
建物延面積	549.90 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	旧耐震(基準未満)
Is値	0.35
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所（以下「保育所」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、早急かつ適切に判断する。

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	静岡保育園		No.	42		担当部署名	健康福祉部子ども保育課		
大分類	06子育て支援施設								
小分類	保育所								
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称				ブロック	西部		
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2～R6		改定・見直し 時期	R6
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由			

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	西部
地区	静岡

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当する	該当する	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当する	①廃止
『該当する』を 選択した理由	2019年度に策定した「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」及び「大田市公立保育所再編基本計画」により検討を進めている。 近隣の鳥井保育園と統合し、鳥井保育園園舎において保育を行っている。現園舎は耐震基準を満たしていないため、閉園後に別の用途で利用はせず、解体を行う予定							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
独自	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
	評価が達成される年度	未定	年度		←塗りつぶし使用色				

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況 指定管理者制度の導入を視野に検討。 「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」の策定に併せて施設整備計画を策定。		統合・民営化について、保護者・地元関係者の同意を得る。 条例改正（統合に伴う閉園）。 新園舎建設場所の検討。
第2期	2022年度 解体設計に向けたアスベスト調査を実施。	目標・取り組みを達成	アスベスト調査を実施し、解体準備を行っているが、実際の解体工事の実施時期は大田市として予算確保ができた時期となるため未定。
	2023年度 施設周辺の草刈り等の最小限の維持業務を実施。		
	2024年度		

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和 53 年
建物延面積	410.00 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	旧耐震(基準未滿)
Is値	0.32
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所（以下「保育所」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、早急かつ適切に判断する。

##### 【施設の写真】





## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	水上保育園		No.	43	担当部署名	健康福祉部子ども保育課		
大分類	06子育て支援施設							
小分類	保育所							
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称						
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2～R6	改定・見直し 時期	R6
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由		

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	高山
地区	水上

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当する	該当しない	該当しない	該当する	該当する	該当しない	該当しない	⑤複合化
『該当する』を 選択した理由	2019年度に策定した「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」及び「大田市公立保育所再編基本計画」により検討を進めている。 公立として存続するが、園児数が10人を下回る場合は保護者や地元関係者と休園の協議を行うことになっている。 施設が耐震基準を満たしていないことから、近隣の他の施設の有効活用等、園舎の移転を検討する。移転後、現園舎は解体を行う予定。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
動き		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
独自	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
	評価が達成される年度	未定	年度						

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	学校施設への複合化・縮小建替えも検討 「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」に併せて施設整備計画を策定		昭和53年取得 旧耐震 IS値0.30 につき対応が必用 施設整備計画策定の際に、保護者や地元関係者へ今後の施設の方針案を説明している。
第2期	2022年度	移転先施設の検討	進捗していない	継続して移転先施設を検討する。
	2023年度	移転先施設の検討		
	2024年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和 53 年
建物延面積	402.00 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	旧耐震(基準未満)
Is値	0.30
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所(以下「保育所」という。)を設置する。
適正化計画上の実施方針	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、早急かつ適切に判断する。

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入	346,280円	保育料等	施設の使用の際に徴収する使用料金収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計		346,280円	※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用	190,268円		施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	28,762,102円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		28,952,370円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-28,606,090円	市民一人あたり税金充当額	-880円/人
	延床面積あたり税金充当額		-71,159円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-78,373円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	旧大国保育所		No.	44
大分類	06子育て支援施設			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	無
			策定しない場合 理由	廃止、地域移管を含め検討が必要

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	仁摩
地区	大国

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当する	該当しない	該当する	該当する	該当する	該当しない	該当しない	①廃止
『該当する』を 選択した理由	普通財産として管理。以前から地元団体が利用しているが、正式な手続きは行われていない。 今後は、施設解体を基本方針として、地元団体等への移管も視野に入れながら、関係部署や地元関係者と協議を行う。また、隣接のまちづくりセンターとの一体的な利用について、関係機関と検討を行う。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)					第3期 (2028~2033年度)		
		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
独自	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
評価が達成される年度		未定	年度		←塗りつぶし使用色				

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況 以前から地元団体が利用している（正式な手続きは行われていない）		昭和57年取得 新耐震 につき使用について要検討 施設を利用している地元団体と協議が必要
第2期	2022年度 今後の方針を地元団体や関係部署と協議。	進捗していない	地元団体との今後の在り方の協議が必要
	2023年度 今後の方針を地元団体や関係部署と協議。		
	2024年度		

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和 57 年
建物延面積	193.97 m <sup>2</sup>
構造	コンクリートブロック造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	-
摘要欄	一部土石流警戒区域内に立地

関連条例等	-
設置(目的等)	-
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	旧消防センター		No.	152
大分類	06子育て支援施設			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし
			策定しない場合 理由	将来的に民間への移管を検討するため、計画は未策定

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	中央
地区	大田

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	※これからの協議対象
『該当する』を 選択した理由	現在、当施設については、「NPO法人まほろば」が運営する、放課後児童クラブとして使用(減免)している。令和3年度末に方針が決定され、売却せずに、当面の間は現状を維持することとなった。(放課後児童クラブと隣接している市民会館及び市民センターとは一帯の施設であるため) このようなことから、将来的には民間への移管を検討していくことも考えられるが、現時点では現状維持とする。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)					第3期 (2028~2033年度)	
		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
共通項目	庁内関係部課協議							
	施設管理者との協議							
	施設利用者との協議							
	第三者委員会による検討							
	市民・利用者への説明							
	方針決定							
	方針決定に基づく設計・整備等							
	関連計画の見直し							
独自	利用開始							
	用途廃止・解体工事							
評価が達成される年度			年度		←塗りつぶし使用色			



#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	庁内関係部課協議、施設利用者との協議		当面の間は現状維持という方針で決定した。今後は大田市民会館とも足並みを揃えながら、施設利用者との協議をする必要がある。
第2期	2022年度	現状維持	目標・取り組みを達成	現状維持の状況が継続している。
	2023年度	現状維持		
	2024年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和57年
建物延面積	197.65 m <sup>2</sup>
構造	軽量鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市放課後健全育成事業の整備及び運営に関する基準を定める条例
設置(目的等)	—
適正化計画上の実施方針	未掲載 (今後検討し方針決定へ)

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料金収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	2,325円	火災保険料	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		2,325円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-2,325円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-12円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-6円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	旧長久保育園		No.	153
大分類	06子育て支援施設			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	西部
地区	長久

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管
『該当する』を 選択した理由	現在、当施設については、「社会福祉法人 放泉会」が運営する、放課後児童クラブとして使用（減免）している。このようなことから、将来的には民間への移管を検討している。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)					第3期 (2028~2033年度)		
動き		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
独自	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自	売買等契約								
	移管完了								
評価が達成される年度		2025年度			←塗りつぶし使用色				

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	庁内関係部課協議、施設利用者との協議		2022年度に使用賃借契約（更新：R4.7.1～R7.6.30）をする
第2期	2022年度	・施設利用者と使用賃借契約（更新：R4.7.1～R7.6.30）締結 ・施設利用者と上記契約期間内での売買等に向けた協議を本格開始	目標・取り組みを達成	・使用賃借契約（更新）の締結 ・施設利用者との協議実施
	2023年度	・施設利用者と上記契約期間内での売買等に向けた協議の継続		
	2024年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和57年
建物延面積	462.95 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	洪水浸水深(0.5～3m)区域

関連条例等	大田市放課後健全育成事業の整備及び運営に関する基準を定める条例
設置(目的等)	—
適正化計画上の実施方針	未掲載

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料金収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	10,666円	火災保険料	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		10,666円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-10,666円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-23円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-29円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	川合保育園		No.	191	担当部署名	健康福祉部子ども保育課		
大分類	06子育て支援施設							
小分類	保育所							
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称						
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2～R6	改定・見直し 時期	R6
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由		

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	中央
地区	川合

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管
『該当する』を 選択した理由	川合町の子どもの数は減少傾向ではあるが、継続して民間で運営可能な園児数を確保できる見込みであることから、民営化を検討している。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
動き		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
用途廃止・解体工事									
独自									
評価が達成される年度		未定	年度		←塗りつぶし使用色				

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況 「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」の策定に併せて施設整備計画を策定。		施設整備計画策定の際に、保護者や地元関係者へ今後の施設の方針案を説明している。
第2期	2022年度	特になし 進捗していない	特になし
	2023年度	特になし	
	2024年度		

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和57年
建物延面積	561.90 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	-
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所(以下「保育所」という。)を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入	912,890円	保育料等	施設の使用の際に徴収する使用料金収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計		912,890円	※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用	217,449円		施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	32,870,974円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		33,088,423円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-32,175,533円	市民一人あたり税金充当額	-989円/人
	延床面積あたり税金充当額		-57,262円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-88,152円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							



### 1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	久手保育園		No.	192	担当部署名	健康福祉部子ども保育課	
大分類	06子育て支援施設						
小分類	保育所						
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称					
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2～R6	改定・見直し 時期
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由			

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	東部
地区	久手

### 2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当する	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管 済
『該当する』を 選択した理由	2021年度に民営化及び認定こども園へ移行。新園舎整備のため、久手保育園園舎をこども園園舎として法人へ1年間貸し付けしている。2022年度に民間への譲渡が完了している。							

### 3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
動き		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
独自	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
	施設・土地の譲渡								
評価が達成される年度		2022年度			←塗りつぶし使用色				

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況 2014年度指定管理者制度導入、指定管理者による保育所運営。 「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」の策定に併せて施設整備計画を策定。		民営化及び認定こども園への移行について、保護者や地元関係者へ説明し、理解を得た。
第2期	2022年度 施設・土地を譲渡し、目標を達成している。	目標・取り組みを達成	特になし
	2023年度 特になし		
	2024年度		

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和61年
建物延面積	472.95 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	-
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所(以下「保育所」という。)を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額	
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)	

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	鳥井保育園			No.	193			
大分類	06子育て支援施設							
小分類	保育所							
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称						
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2～R6	改定・見直し 時期	R6
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由		

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	西部
地区	鳥井

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当しない	該当する	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	※これからの協議対象
『該当する』を 選択した理由	2022年度に静間保育園と統合し、鳥井保育園園舎で保育を実施予定。その後、民営化と同時に新園舎へ移転予定。新園舎移転後の鳥井保育園園舎の活用方法については現時点では未定だが、地元関係者等の要望を確認する必要がある。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
独自	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
	評価が達成される年度	未定	年度						

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況 「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」の策定に併せて施設整備計画を策定。 統合・民営化について、保護者へ説明を行い理解を求める。		施設整備計画策定の際に、保護者や地元関係者へ今後の施設の方針案を説明している。
第2期	2022年度 建設候補地の検討及び想定事業費の検討	目標・取り組みを達成	候補地を絞り、土地造成等に係る経費の検討を行った。
	2023年度 今後の人口推移等の推計に基づく必要な施設規模の検討		
	2024年度		

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成1年
建物延面積	683.62 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨コンクリート造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	-
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所(以下「保育所」という。)を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入	2,199,800円	保育料等	施設の使用の際に徴収する使用料金収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計		2,199,800円	※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用	625,165円		施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	94,504,050円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		95,129,215円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-92,929,415円	市民一人あたり税金充当額	-2,858円/人
	延床面積あたり税金充当額		-135,937円/㎡	1日あたり税金充当額(休館日含)	-254,601円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	温泉津保育所		No.	194			
大分類	06子育て支援施設						
小分類	保育所						
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称					
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画	計画期間	R2～R6	改定・見直し 時期	R6
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由			

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	温泉津
地区	温泉津

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当しない	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	※これからの協議対象
『該当する』を 選択した理由	民営化を検討している。大雨の際に浸水等があることから、保護者や地元関係者から休園中の湯里分園への移転要望があり、検討を行っている。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
動き		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
評価が達成される年度		未定	年度		←塗りつぶし使用色				

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況 「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」の策定に併せて施設整備計画を策定。		
第2期	2022年度	特になし 進捗していない	特になし
	2023年度	特になし	
	2024年度		

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成1年
建物延面積	517.49 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	-
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所(以下「保育所」という。)を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

##### 【施設の写真】





## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入	2,096,000円	保育料等	施設の使用の際に徴収する使用料金収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計		2,096,000円	※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用	394,126円		施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	59,578,640円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		59,972,766円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-57,876,766円	市民一人あたり税金充当額	-1,780円/人
	延床面積あたり税金充当額		-111,841円/㎡	1日あたり税金充当額(休館日含)	-158,566円/日

## (3)利用人数

貸館の有無							
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	池田保育園		No.	196			
大分類	06子育て支援施設						
小分類	保育所						
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称					
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画	計画期間	R2～R6	改定・見直し 時期	R6
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由			

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	三瓶
地区	池田

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当する	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	※これからの協議対象
『該当する』を 選択した理由	2019年度に策定した「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」及び「大田市公立保育所再編基本計画」により検討を進めている。 公立として存続するが、園児数が10人を下回る場合は保護者や地元関係者と休園の協議を行うことになっている。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
用途廃止・解体工事									
独自									
評価が達成される年度		未定	年度		←塗りつぶし使用色				

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」に併せて施設整備計画を策定。		施設整備計画策定の際に、保護者や地元関係者へ今後の施設の方針案を説明している。
第2期	2022年度	特になし	進捗していない	特になし
	2023年度	特になし		
	2024年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和58年
建物延面積	340.15 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	-
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所(以下「保育所」という。)を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入	705,260円	保育料等	施設の使用の際に徴収する使用料金収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計		705,260円	※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用	176,677円		施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	26,707,666円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		26,884,343円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-26,179,083円	市民一人あたり税金充当額	-805円/人
	延床面積あたり税金充当額		-76,963円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-71,724円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	湯里分園		No.	197		担当部署名	健康福祉部子ども保育課		
大分類	06子育て支援施設								
小分類	保育所								
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	あり	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称				ブロック	温泉津		
	有	計画名	大田市公立保育所再編基本計画		計画期間	R2～R6		改定・見直し 時期	R6
	無	策定期限		今後の 策定予定の有無		策定しない場合 理由			

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	温泉津
地区	湯里

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当する	該当する	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	※これからの協議対象
『該当する』を 選択した理由	2018年度から休園中。本園である温泉津保育所の保護者や地元関係者から、温泉津保育所の園舎として湯里分園を活用できないかとの意見があるが、分園の立地状況が安全であるかなどの検証が必要。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
用途廃止・解体工事									
独自									
評価が達成される年度			年度		←塗りつぶし使用色				

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	2018年度から休園。 「第2期大田市子ども・子育て支援事業計画」に併せて施設整備計画を策定。		2018年度休園。 施設整備計画策定の際に、保護者や地元関係者から温泉津保育所を分園に移転してほしいと要望あり。
第2期	2022年度	特になし	進捗していない	特になし
	2023年度	温泉津保育所の移転先として分園が適しているか検討する。		
	2024年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成11年
建物延面積	334.00 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	-
摘要欄	

関連条例等	大田市立保育所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第35条第3項の規定に基づき、大田市立保育所(以下「保育所」という。)を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	旧大屋保育園		No.	198
大分類	14その他（普通財産を含む）			
小分類	その他			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	中央
地区	大屋

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当しない	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	③地域移管 済
『該当する』を 選択した理由	大屋と久利がモデル地区に指定されて実施している「小さな拠点づくり」モデル地区推進事業実施に伴い、大屋まちづくり協議会へ譲渡。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)					第3期 (2028~2033年度)	
		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
共通項目	庁内関係部課協議							
	施設管理者との協議							
	施設利用者との協議							
	第三者委員会による検討							
	市民・利用者への説明							
	方針決定							
	方針決定に基づく設計・整備等							
	関連計画の見直し							
独自	利用開始							
	用途廃止・解体工事							
独自	館内整理							
	地域移管手続き							
評価が達成される年度		2023年度			←塗りつぶし使用色			



#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	R2年度まではめだか教室（市主催教室）として利用。維持管理費の削減のため、仁摩保健センターへ会場変更の協議		会場変更に伴い、R3年度からの維持管理費の削減できた
第2期	2022年度	庁内関係課で今後の方向性を協議が必要 屋内備品の整理を行う	目標・取り組みを達成	今後、大屋自治協議会（角折自治会）への譲渡に向けて調整が必要
	2023年度	大屋まちづくり協議会へ譲渡		
	2024年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成5年
建物延面積	199.85 m <sup>2</sup>
構造	木造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	-
摘要欄	

関連条例等	—
設置(目的等)	—
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額	
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)	

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	大田わんぱく児童クラブ			No.	199	
大分類	06子育て支援施設					
小分類	児童クラブ					
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称				
	有	計画名			計画期間	改定・見直し 時期
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし	策定しない場合 理由	将来的に民間への移管を検討するため、計画は未策定

担当部署名	健康福祉部子ども保育課
ブロック	中央
地区	大田

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課の現時点の見解
	該当する	該当する	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	※これからの協議対象
『該当する』を 選択した理由	現在、当施設については、「大田わんぱく児童クラブ運営委員会」が運営する、放課後児童クラブとして使用（減免）している。このようなことから、将来的には民間への移管等を検討していくことが考えられる。							

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)					第3期 (2028~2033年度)		
		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
独自	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
評価が達成される年度			年度		←塗りつぶし使用色				

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	庁内関係部課協議、施設利用者との協議		協議が進捗していない
第2期	2022年度	庁内関係部課協議、施設利用者との協議	進捗していない	大田小学校、大田幼稚園及び大田保育園の整備方針と足並みを揃えながら検討していく必要がある
	2023年度	庁内関係部課協議、施設利用者との協議		
	2024年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成5年
建物延面積	495.18 m <sup>2</sup>
構造	木造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	-
摘要欄	

関連条例等	大田市放課後児童対策事業実施要綱
設置(目的等)	-
適正化計画上の実施方針	未掲載 (今後検討し方針決定へ)

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R4決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	9,741円	火災保険料	上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		9,741円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-9,741円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-20円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-27円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							